

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 184 号 2013. 8. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

猛暑日の不調に自然米のおもち

千葉県 M・M



堀さんのもち米

7 月上旬、猛暑日が続く、食欲がなく、体がだるい日が続いていました。その日も軽い頭痛と吐き気がありましたが、娘が目の前で、出していたお餅をとておいしそうに食べているので、なんだか食べてみたくなり、おそるおそる口にしてみると、とてもおいしく、食欲が急にわいてきて、娘と一緒に次から次へと口に運んでいる自分がいました。

そして体に元気が戻ってきて、猛暑の中、またがんばることができました。その後、お餅は堀さんの自然米で作られたものだったと聞きました。自然農法の作物から力を頂き、暑さで弱っていた体を元気にしていただけました。ありがとうございました。

家族のため、少しでも食卓に自然農法の食物を並べられるよう、実践をがんばりたいと思います。

2013 夏季農産展

8 月 3 日(土)販売日、会場に行ってみると、人だかりで入り口からは何も見えないくらいでした。とにかく暑くて、まずイチゴシェイクや梅ジュースなどを飲んで一息つきました。かき氷にも長い列ができていました。

自然農法の作物、加工品をたくさん購入できてうれしく、また生産者の方たちとふれあい、感謝を伝えることのできる貴重な一日でした。家に帰って、今日は疲れたなと思いましたが、購入した野菜を食べてしばらくすると、体がシャキッとしていることに気がつき、自然農法のパワーを実感しました。

8 月 18 日(日)展示日、出品者 80 名、出品数 420 点。

かつてない猛暑の中、実施者の方たちの愛情こもった作物が並んでいました。今回は展示札に、土の自然年数や、種が自家採種か市販かなども書かれていましたので、さらに興味深く見させていただきました。実施者のメッセージには、暑さと水不足の苦労や、自家採種への取り組み、失敗したことなどいろいろありますが、自然農法で作物ができることへの喜びと感謝があふれていると感じました。

「子供といっしょに育てています」というお母さんを紹介するコーナーでは、プランターに入れる土を自然農法の畑から分けてもらったり、インターネットで無農薬の苗を探したりと、真剣に取り組んでいる姿勢に驚きました。また食材を選ぶときは添加物に注意するなど、日ごろの食事にも気を配る方が多くなっていると思いました。

自然の種を分けてもらえるコーナーもあり、これから自然農法を始めようとする青年が一生懸命の方にお話を聞いていました。私もブロッコリーなどの種を頂きました。

試食コーナーでは小学生がパクパクとすごい勢いでニンジン食べていてびっくり。また自然農法 1 年目の野菜でも、味の違いを感じられる方もいたそうです。秋の農産展も今から楽しみです。(編集部)



北海道 尾針農園だより 尾針真智子

畑は確実に秋の収穫に向かっていますが、この夏は昨年同様にオホーツク海に高気圧が居座っていて、低気圧が上がってこられなくて、雨が不足しています。8 月前半まで紫陽花が咲いていましたが、コオロギが鳴いていたとか、トンボを見たという声も聞かれて、寒暖の差が大きく、おかしい気候です。

カボチャは今年、ミツバチが少なく受粉がうまくいか心配だったので、母がミツバチの役になって手で受粉させました。

先日久しぶりに畑にしっかり染み込む雨が降り、ほっとしました。玉ねぎも、カボチャも生き返りました。枯れないで育ってくれて感謝しています。雨不足の影響が、カボチャより玉ねぎに出て、まだ大きさが昨年より小さめですが、茎も倒れてきました。どこまで大きくなってくれるか見守っています。

今年も例年通り宅配等で、個人向けの作物の注文を受けたいと思います！



北陸、実践の地にて感服！

東京都 中村竜児



中央が富田さん(左端が中村)

7 月 14~16 日に福井の富田さん、石川の森さんの田んぼに援農及び見学に初めて行かせていただきました。私は普段五三会で田んぼをさせていただいているので、気持ちだけでなく技術面も色々伺いたいと考えていました。

富田さんの田んぼでは、育苗の様子を見学し、手除草を手伝わせていただきました。足の抜けがよく歩きやすいため、いつもの 3 倍は手除草できたのではないかと思います。森さんの所では、点在している森さんの田んぼを案内していただきながら、それぞれの様子や機械について説明していただきました。非常に明るい森さんですが、言葉の端々からはご苦労が絶えないと感じました。

農業に対する考え方や実施の仕方が対照的なお二人から技術的な話を伺い、育苗期間は、水の深さは、除草の仕方は…興味は尽きません。さらに今に至るまでのお話も聞かせていただきました。自ら考え、調べ、実行して自然農法にたどり着き、岡田茂吉師の言葉の意味を追及する姿勢に感服いたしました。普段、自然農法勉強会や頒布会など自然農法について考え、学ぶ機会を多く与えていただきながら、いただきっぱなしになっていることを反省いたしました。また興味深いレポートやお昼等、私たちのために色々ご用意くださったお二人に感謝いたします。

現在、五三会の自然田では無事に穂が出、稲刈りに向けての準備が始まりました。さてさて今年の収穫は？ 今年の反省とともに、富田さん、森さんから教えていただいたことも来年の取り組みに活かしていきたいです。ありがとうございました。



森さん

お知らせ

★ 自然農法頒布会 9 月 18 日(水) 鎌ヶ谷会場 11:00~ (売り切れ次第終了)

無施肥無農薬栽培物の販売予定

9 月 3 日 於：伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町 57 042-665-6369

- 長柄山自然農園 : 卵、丸鶏
- きじま平自然農産 : インゲン豆、納豆、きじま弁当
- 市川生産グループ : 煎茶、ほうじ茶、みかんジュース
- 菜園金野 : タマネギ、キュウリ、ナス
- 中島農園 : みょうが、ジャガイモ、トウモロコシ、梅干、プラムジャム
- ジョリフィーユ : ルバブのチーズタルト、和三盆糖の自然のクッキー、カスタードプリンほか

お問い合わせ先：編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp
TOREK 活動のホームページもご覧ください。 <http://www.torek.jp>